

耳や言葉の不自由な方が、
外出先で電話をご利用いただく際のコミュニケーションツール

「電話お願い手帳」の贈呈について

～お客様からいただいたご要望をヒントに1983年から発行、今年で34年目～

NTT西日本福井支店（支店長：磯見 正宏）では、今年もCSR活動の一環として、3月3日の「耳の日」にちなみ、耳や言葉の不自由な方に電話やFAXをご利用いただく際のコミュニケーションをお手伝いするツールとして「電話お願い手帳」と「ふれあい速達便」を、福井県内の自治体に贈呈します。「電話お願い手帳」の発行は、昭和58年より始まり今年で34年目となります。

詳細は次のとおりです。

1. 福井県内の贈呈

- | | |
|---------|----------------------------------|
| (1) 配布日 | 2016年3月3日（木）より順次贈呈 |
| (2) 贈呈先 | 福井県内18の自治体 <別紙のとおり> |
| (3) 贈呈数 | 「電話お願い手帳」 690冊
「ふれあい速達便」 390冊 |

贈呈先から希望される方にお渡します。

2. 贈呈経緯

「電話お願い手帳」は（以下、本手帳）耳や言葉の不自由な方が、外出先で電話連絡等を行う必要が生じた際に、用件や連絡先等を書いて近くの方に協力をお願いするためのコミュニケーションツールです。昭和58年に千葉県流山電報電話局（当時）に寄せられたお客様のご要望をヒントに発行して以来、毎年内容を充実させながら継続して発行し、今年で34年目となります。

本手帳には、電話に関するお問い合わせ、ご注文をファクスで承る「NTTふれあいファクス」の案内や、災害・緊急時に役立つ「災害用伝言ダイヤル（171）」「災害用伝言板（web171）」の情報等も掲載しています。

また、本手帳とともに、耳や言葉の不自由な方のコミュニケーション手段として、ファクスを簡単に利用していただくため、ファクス送信用紙「ふれあい速達便」を合わせて贈呈します。

3. 環境対応について

「電話お願い手帳」は地球環境に配慮し、手帳本体にリサイクルペーパーを使用しています。

*ニュースリリースに記載されている内容は、報道発表時のものです。
最新の情報と異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。